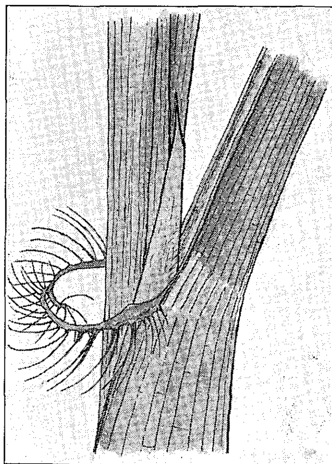
○羽後ノゐのこづち屬

村松七郎氏ノ秋田縣植物誌ニハ、ゐのこづち屬トシテゐのこづち (*Achyranthes japonica* NAKAI) ノ一種ノミ收錄セラレテアルガ、本誌第十卷第四號ノ奧山春季氏ノ論文ニヨリ、私ノ採集品ヲ調ベテ見タ所、上記ノ他ニひなたゐのこづち (*A. Fauriei* LEV. et VNT.) ノ産スルコトヲ知ツタ。後者ハ路傍等ノ陽地ニ前者ガ杉林等ノ陰地ニ生ズルコト、奧山氏ノ說ト一致シテヰル。(松田孫治)

○稻ノ葉耳

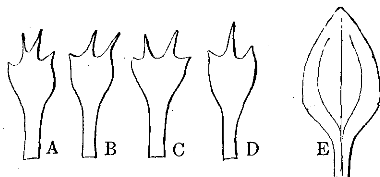
稻ノ葉耳ハ形態カラシテモ生態的ニ見テモ面白イモノデアル。コレアルニヨリ苗ノ時代ニ酷似シテヰルひえ屬ノ苗ト容易ニ識別セラレルモノデアル。作物學ノ教科書ニハ簡單ナル圖ガ見ラレルガ、植物學ノ教科書ニハ仲々見當ラナイバカリカ、コレヲ無視シタ稻ノ圖ガアル。富山房カラ出タ國民百科大辭典 (1) ノ稻ノ圖中ニアルモノハ、コレヲ甚シク間違ヘテ圖示シテアル。石川光春氏ハ氏ノ名文ト共ニ本誌第八卷第九・十號ニ圖ヲ出シテヰルガ、私ノ見タ所トハ少シク異ナル所ガアル。葉耳ハ稻ノ葉ノ全部ニアルデナク、苗ノ時代ノ下部ノ葉ニ缺キ又、開花當時ノ上部ニハ缺クコトト不完全ノモノヲ有スルコトトアル。生態的ニ如何ナル役ヲナスカト云フト、葉舌ト葉片トノ間ニ滯ル葉片ヨリ流下シ來タ雨水ヲ速カニ流失セシムルニ役立ツト思ハレル。(松田孫治)



稻 ノ 葉 耳

○ひめみやまうめばちさうノ新産地

ひめみやまうめばちさう (*Parnassia alpicola* var. *simplex* HAYATA et TAKEDA) ハ、奧羽山脈ノ秋田岩手ノ縣境ニ聳エル八幡平 (1613.6 m) ノ八幡沼(噴火口湖)邊ニ生ジテヰル。私ハ昭和八—九年ノ各八月ニ採集シ牧野・根本兩氏ノ日本植物總覽 442 頁及ビ武田久吉博士ノ高山植物圖彙ノ圖解 45 頁ニヨリ上記ノ通リ同定シタ。假雄蘂ノ種々ノ形ト花瓣ノ圖ヲ添ヘ新産地トシテ報ジテ置ク。恐ラク本品ノ北限地デアル。(松田孫治)



A. B. C. D ハ假雄蘂。　E ハ花瓣。(擴大)

○うすぎたんぽぽノ新産地

私ハ昭和五年秋田縣北秋田郡東館村字味噌內ノ一小區域ニ白花ノたんぽぽヲ見出シ當時種名ガ別ラナカツタガ、たんぽぽ屬ノ大家小泉秀雄氏ニ御調ベヲ御願ヒシタ所、うすぎたんぽぽ (*Taraxacum shinanense* H. KOIDZUMI) ナルコトガ分ツタ。小泉氏ニヨレバ本種ハ信州ト羽後間ニ分布スルモノナリト云フ。(松田孫治)